「広島市スポーツ振興計画」の推進施策体系

【基本理念】　新しい「スポーツ王国広島」を目指して　～スポーツが好き　仲間が好き　広島が好き～

【基本方針１】

地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興

※数値目標

週1回以上スポーツをする市民(20歳以上)の割合

↓

3人に2人(65%)以上

【施策】

市民が気軽にスポーツに親しむことのできる機会の提供と環境づくり

- ■総合型地域スポーツクラブの設立支援及び運営協力
- ■スポーツ施設やスポーツイベント等に関する情報提供
- ■スポーツ施設の利用促進
- ■スポーツセンター等でのスポーツ教室等の開催
- ■各種クラブやサークル、指導者やボランティアなどの紹介・あっせん
- ■身近にある海や川、山を利用したアウトドアのスポーツ・レクリエーションイベントの実施
- ■広島のスポーツに関する資料等の展示会の企画・開催

健康づくり・体力づくりに向けたスポーツの振興

- ■子どもから高齢者までの健康づくり・体力づくりのための事業の実施
- ■健康づくり・体力づくりに関するスポーツセンターの相談機能の強化

障害者のスポーツ・レクリエーション活動の促進

- ■障害者・健常者が共に楽しむことのできる行事の開催
- ■障害者スポーツの普及・振興

地域における子どものスポーツ活動の促進

- ■地域スポーツ振興担当コーディネーターによる子ども会や児童館の事業への支援
- ■広島市スポーツ少年団や広島市小学生体育連盟の活動への支援

地域コミュニティの活性化や国際交流の推進に向けたスポーツの振興

- ■地域スポーツ振興担当コーディネーター等によるスポーツセンターを拠点とした地域コミュニティの活性化
- ■スポーツセンターの特色を生かした事業展開
- ■市民が主体となって行うスポーツイベントや市民団体と連携したイベントの実施
- ■スポーツを通じた国際交流事業の推進

スポーツ・レクリエーション活動を支える組織や人材の育成

- ■学区体育協会の活性化
- ■体育指導委員活動の活性化
- ■スポーツボランティアの登録・派遣
- ■地域スポーツ活動の功労・功績者の顕彰

スポーツ・レクリエーション活動の場の整備・充実

- ■スポーツ施設の整備・充実
- ■学校体育施設の開放
- ■環境保全の視点に立ったスポーツ施設の運営や管理方法の見直し
- ■未利用地等のスポーツ活動の場としての活用の検討

【基本方針２】

学校における体育・スポーツの充実

※数値目標

新体力テストの結果において広島市の平均値が全国の値以上となる種目の割合

↓

５０％以上

【施策】

子どもの体力向上等に向けた運動・スポーツ活動の促進

- ■子どもの体力向上に向けた取組
- ■運動部活動の活性化
- ■トップス広島に加盟している各チームとの連携推進
- ■異校種間によるスポーツ交流の実施
- ■「広島市立学校スポーツ活動支援人材バンク」の充実

学校体育施設の整備・充実

- ■多様で魅力あるスポーツ環境の整備

【基本方針３】

競技力の向上

※数値目標

国民体育大会に出場する広島県選手に占める広島市選手の割合

↓

５０％以上

【施策】

ジュニア選手の育成・強化

- ■ジュニア選手の強化練習・指導の充実
- ■成長期のジュニア選手のサポート

選手強化に向けたサポート体制の構築

- ■指導者の養成・確保
- ■競技団体の練習場所の確保

【基本方針４】

まちの活力創出に向けたスポーツの振興

※数値目標

トップス広島に加盟するチームの試合を年1回以上会場で観戦した市民の割合

↓

５０％以上

【施策】

国際的・全国的なスポーツ大会等の開催・誘致等

- ■国際的・全国的なスポーツ大会の誘致
- ■トップアスリートの強化合宿の誘致と合宿中における市民との交流事業の実施
- ■広島開催が定着している国際大会、全国大会に対する支援
- ■市民レベルの全国的なスポーツ大会等の開催・誘致
- ■オリンピックのあり方を含めたスポーツと平和に関する調査・研究
- ■環境保全の視点に立ったスポーツ大会等の運営

トップス広島等との連携によるプロスポーツ・企業スポーツ等の振興

- ■地域スポーツ振興担当コーディネーターによるスポーツセンターを拠点としたトップス広島の応援気運の醸成
- ■地元スポーツチーム、地元出身選手の試合開催や成績等についての情報提供
- ■にぎわいの創出に向けた地元スポーツチームや観光部局等との連携事業の実施
- ■トップス広島をはじめとする地元スポーツチーム等と協働したスポーツ教室等の実施
- ■プロスポーツチームや企業スポーツチーム等が実施するイベントへの支援
- ■民間主体のサッカー専用スタジアム整備の気運に呼応した支援

※ 目標年度である平成３２年度（２０２０年度）の数値目標